

今週のセルグループ(赤字)			3月13日(日)~3月19日(土)	
セル(グループ)	回目の日時	場所	前回の証しなど	
リバイバル北山姉		LINE電話	1/26名	中止
グレイス鈴木千姉	3/18(金) 午後8:45	鈴木宅	3/4名	一生懸命挙げているつもりが、自分のことしか考えていないと語られ、悔い改めました。
Gospel鈴木尚姉	3/26(土) 午前10:00	Zoomで分かち合い	2/26名	愛されているとわかると、喜べるんだと思った。
オイコス磯貝姉		LINEで分かち合い	3/6名	お互いに祈る中で自己中心を示され、穏やかでのびのびとした生活に変化した。感謝。
からし種磯貝姉	3/19(土) 午前10:00	Zoomで分かち合い	2/19名	全て最善なことで感謝して過ごす生き方を教えられて心が守られている。
ユース岩下兄	3/20(日) 午後2:00	LINEで分かち合い	3/6名	聖霊のパプテスマを受けた。「本当に、求めれば与えられるんだ」と教えられました。
Rock鈴木洋兄	3/16(水) 午後8:30	鈴木宅	3/2名	自分には人に安心感を与えるという塩気が足りないといわれた。
シャローム平岩姉	3/26(土) 午前10:00	LINEで分かち合い	2/26名	聖別されなければ何も始まらない。信頼したいけど、それを壊すものがある。
なつめやし高橋智姉	3/20(日) 練習後	高橋宅	3/6名	セルは中止しました。
リジョイス杉本姉	3/18(金) 午前10:15	佐尾山宅	2/22名	自分のイヤなことだと、なんだかんだ理屈つけてやらない。
ジョイフル穂刈兄	3/24(木) 午前10:30	Zoomで分かち合い	3/6名	セルリーダーのために祈りください。
アガベ長塚姉	3/13(日) 練習後	コミュニティセンター	2/27名	お誕生日をお祝いして食事の交わりをしました。
サクセス鈴木勝兄	3/13(日) 礼拝後	交わり	1/23名	中止
リーダーズセル	4/13(水) 午後7:00	Zoomで分かち合い	3/9名	見た目には解決していないけど、やる気があることが一番よい状態。今神と交わり。
セル研修	休講			
ビジョン平岩恵兄	3/13(日) 午後1:00	平岩恵宅	3/6名	本日のセルは中止し、セルメンバーの祝福を覚えて祈るときをもちました。
worship長塚寛兄	3/13(日) 礼拝後	コメダ	1/23名	中止
高校生平岩姉	3/13(日) 午前9:00	コミュニティセンター	3/6名	進級作品。楽しんで作ろう、この作品を主にささげますという姿勢で取り組んでいる。
中学生梅田姉	3/13(日) 午前9:00	コミュニティセンター	3/6名	時間がないと思う日も、祈って出掛けた。祝福の1週間だった!
キッズ2小山姉	3/13(日) 午前9:00	コミュニティセンター	3/6名	セルリーダーのために祈りください。
キッズ1芳井姉	3/13(日) 午前9:00	コミュニティセンター	3/6名	献げるのは、イエス様に僕のために死んでくれてありがとうの感謝だった。
Shine小原姉	3/13(日) 午後4:30	小原宅	2/27名	人の言葉に惑わされることなく、主の解決が与えられることに感謝です。
ギデオン芳井兄	3/26(土) 午後6:30	芳井宅	2/26名	家庭礼拝を始めた。互いに祈りあい、家族がいやされるように主に求めている。
カルバリ野田兄	3/15(火) 午前9:00	Zoomで分かち合い	3/1名	今あるもの全てが神様から与えられていると感じ全てをささげたいと思わせて下さり感謝。
神の家族伊岐見真姉	3/26(土) 午後7:30	LINEで分かち合い	2/28名	中止

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会		
		司会	奏楽		奏楽	
今週	3/13(日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	3/17(木)	鈴木千姉
		II	大高愛姉	岩下渚姉		
来週	3/20(日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	3/24(木)	鈴木尚姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉		

※ 3/15(火)のバイブルスタディは休講になります。

※ 日曜礼拝バイブルスタディが第二礼拝と並行して行われています。受講者の方には係りから直接連絡があります。第一礼拝に出席してからご参加下さい。祝福をお祈りください。

**祈りの課題**

- ・人々の救いを覚えて
  - ▶ 家族知人をキリストへ
  - ▶ 教会近隣の人々の救い
  - ▶ 東海地方の救いのために
  - ▶ 日本の救いのために
  - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
  - ▶ バイブルスタディの働き
  - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
  - ▶ リバイバルマサズの働き
  - ▶ 那古野アウトリーチの働き
  - ▶ 祈祷会の祝福
  - ▶ 日曜礼拝の祝福
  - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
  - ▶ LIG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (土曜)	午前 6:00~ 7:00

# 主の御手 週報 NO.1389

2022年3月13日(日) 発行 3月第2週

私たちのビジョン  
〔宣教〕  
(使徒の働き11:21)

主の御手が彼らとともにあったので、  
大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

## 日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)  
開始 11時 (第二礼拝)  
開始 14時15分 (浜松礼拝)

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・自由献金 (本日は、プレイヤーハウスのための献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

**お願い**

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ **〔平安〕** 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザヤ書 26章 3節)

## 日曜日は教会へ

主の御手がともにある  
**名古屋バイブルチャーチ**

〒451-0012 名古屋市西区那古野2-20-19  
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「ルカ10：36-37 この三人の中でだれが、強盗に襲われた人の隣人になったと思いますか。』彼は言った。『その人にあわれみ深い行いをした人です。』するとイエスは言われた。『あなたも行って、同じようにしなさい。』」

行って、同じようにしなさい。』」

## 避難するウクライナの人々

ロシアによるウクライナ侵攻で、大勢の人々がウクライナ国内からヨーロッパなどに避難しています。その数は、先週日曜日の推計では150万人を超えているそうです。テレビの画面で破壊されていく町の様子を垣間見て、一般の人々がどれほど恐怖の状況下に置かれているか察し胸が痛みます。非難する人々の多くは隣国のポーランドやドイツを目指すそうですが、ポーランドに避難してきたある女性は、支援者に暖かく迎えられたことに、「地獄から天国に来たみたい。ここは平和が保証されていると思うと涙が止まらなかった。ポーランドから受けた恩は一生忘れない。」と話していたそうです。またドイツの支援所でも、大勢のボランティアの人々が食事を提供したり、衣服などを配ったりしているそうです。ドイツでは避難民に自宅の一室を提供する市民も多く

て、すでに12,000人以上を支援しているそうです。

聖書の教えでは、寄留者や孤児、やもめといった弱い者を助けることが大変重視されています。そのため聖書には、旅人を手厚くもてなす場面がよく出てきます。難民を暖かく迎え入れる姿勢は聖書のみことばに従っていることです。

## 自分のことで精一杯

新聞の記事でウクライナ避難民の受け入れの現状を知ったとき、ふと自分はどうかと考えさせられました。たとえば避難民に自宅の一室を提供することができるだろうかと考え、気の毒だなあと同情することはあっても、おそらく自分の生活で精一杯で、受け入れるゆとりはないだろうなと思いました。

そう考えていると、日頃から、自分のことで精一杯で人に時間を与えることを惜んでいることがあると気づかされました。家族が話しかけてきても、自分の用事で頭がいっぱいになっていると、落ち着いてゆっくり話を聞いてあげられないことがあります。両親に会いに行こうと計画していても、その日に先に自分の用事をしているうちに、結局行く時間がなくなってしまったということがあります。皆が楽しく話していても、やるべきことに精一杯になっていると、交わりに入っていけないことがあります。それとは反対に、奉仕などに関して自分が指摘やアドバイスをいただくときに、忙しい中で何十分も時間をとっていただいている

ことが思い出されました。与えることとは自分が今していることの手を止めて、人に時間を与えることなのだと教えられます。

## 立ち止まったサマリア人

ルカの福音書10章で、イエス様は律法の専門家に「私の隣人はだれですか。」と尋ねられて、「よきサマリア人のたとえ」を話されました。ある人が強盗に襲われ、半殺しにされて道に横たわっていましたが、そこを通りかかった祭司もレビ人も、立ち止まることなく、見ないふりをして道の反対側を通り過ぎて行きました。彼らは神に仕える人々であり、神様の戒めを完全に守っていると自負している人たちでした。神様の戒めは「愛しなさい」です。しかし、当時罪人とされ、ユダヤ人から嫌われていたサマリア人は、半殺しにされて横たわっている人を見てかわいそうに思い、立ち止まって手厚く介抱しました。イエス様は、このサマリア人こそが、強盗に襲われた人の隣人であると言われました。そしてその律法学者に「あなたも行って、同じようにしなさい。」と言われました。このたとえ話は民族を越える愛を教えている箇所ではありますが、私はここを読むといつも、イエス様が、「あなたも行って、同じようにしなさい。」と私に語られていると感じます。あなたも立ち止まって、必要としている人のために時間を与えなさいと言われ、「ああそうだった。」と立ち返らされています。

## 隣人になる

イエス様は、聖書の一番重要な戒めは、「あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。（マタイ22：37）」であり、「あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい（同22：39）」という戒めもそれと同じように重要である、と言われました。よきサマリア人のたとえからも、隣人を愛するという事は、助けを必要としている人のために立ち止まって、自分の時間を与えることだと教えられます。

私たちも、助けを必要としている人々の隣人になりたいと思います。避難民を迎えたドイツの人々のように、自宅の部屋を提供するようなことは誰にでもできることではありませんが、私たちは祈ることができます。私は、この戦争が最速で終結するように、現地で戦っている人々の命が守られるように、外国に避難した方々の生活と心が守られるように、また救いが起こされるようにと、毎朝祈っています。私たちは、身近にいる家族、職場の同僚、学校の友だち、教会の兄弟姉妹が助けを必要としているときには、立ち止まってゆっくり話を聞いてあげたり、祈ってあげたりすることができます。また交わりを必要とする人のために、自分の時間を差し出すことができます。私たちの周りにはいる人々の隣人となって参りましょう。（鈴木千史）